磐城毎日
社長　大和田與兵衛
發行所　福島縣平市南町
株式會社　磐城毎日新聞社
編集兼印刷發行人　遠藤孝倫
電話（平）一二一〇番

最新式設備の完成せる弊社を御利用下さい、寫眞版は三時間で製調します、漫畫・圖案等の作製御相談にも應じます
株式會社　大和田印刷所
平市仲町（電話七二九番）

渡邊村に白ふ出穂
郡下の減收一万石豫想

去る四日の豪雨による出水は出穗を間近かにひかえた稻作を冠水し農民をおびやかしてゐたが、引水後郡内のトツプを切つて穗を出し始めた渡邊村（水田作付二百三十九町歩）では九重種の稻作十三町歩がほとんど白ふ（籾殼が白くなり實入せず）となつて冠水はしても幾らか望みをかけてゐた農民を落膽させてゐる、同白ふは冠水しても水溫が低く清水であればあまり被害が少ないが泥水或は水溫が平常以上高い樣な時、特にに出穗八日から十五日間位に冠水したものに多く起る生理的現象で防止策なし石城郡下の稻種は約六割が同九重種で占めて居り、今度の冠水が二千五百町歩のうち一千二百町歩は九重種であり、此の種の現象は他所にもまぬかれないものと見られ郡下では減收約一万石と見込まれてゐる

中小炭礦融資三千万円に
42礦九千萬圓を申込む

縣商工課では去る六月臨時縣會を通過した中小炭鑛夏期突破資金三千万円の融資申請を七月から受附けていたが十六日現在ですでに四十二炭鑛が申請してその金額は三千万円の限度を遙かに超過し九千万円に達して居る、これに對して縣では直接この査定に當つて居るが斷くもうし込が多い理由として昨年九月配炭公團廢止以來初めての夏枯れ期を迎えしかも貯炭の増加と資金難に苦しむ中小炭鑛の實情を物語つて居る、石炭事務所ではこれに對し次の樣に語つて居る

この樣に融資しん請が多い事は最初から豫想していた當然各炭鑛への融資額は削られるだらうが、朝鮮の動乱をけい機として再び中小炭鑛が銀行から最近關心を持たれ初めて來た事は喜ばしい

農協經營對策協議會生る

二十九日午前十時より石城地方事務所において石城地區農業協同組合經營對策協議會創立準備を開催する、この協議會は農業經濟再建させるものとして注目されてゐる
▽規約の審議▽役員の推薦決定▽農業協同組合經營に關する緊急對策等に就てである

勞務者の行動視察

縣職安課遠藤監察官は十七日來平平職安管内日雇勞務者の最近の動行及び失業救濟事業の事務査察を行つた

薯縣外轉出は希望檢査を

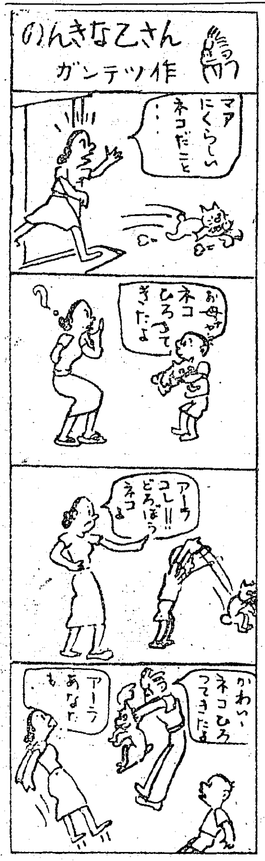
馬鈴薯の最出荷期ともなり政府では自由配賣薯縣外移出分の希望檢査を行ふ事になつた、檢さ月日は八月下旬の豫定で規格は松竹梅の三通りに區分され、粒は四十匁以上、三十匁以上、二十匁以上とする事になつたしかし檢さを受けやうとする者は檢さ申請書を所轄食糧事務出張所に提出しなければならない

七夕祭に臨時列車增發

平市七夕祭が本年は盛大に擧行することになり各地からの客も以外に多いことが豫想されるに至つたので鐵道當局では當日臨時列車を增發、旅客の便宜を計ることにつた、運轉時刻は平發二十一時三十分、久の濱着二十一時五十五分

日赤募金の協力者に
感謝狀

過般行はれた日本赤十字社事業資金白い羽根の平市に於ける募金成績は百十五パーセントの好成績を納めたこの募金に卒先協力して優秀な成果を收めた特志募金者島田勝吉（平館）鈴木寅次郎（世界館）飯田てい（聚樂館）の三氏、街頭募金の團体磐高、磐女、平商、平工、平一中、二中、三中、の七校、戸別募金者田久特別民生委員外二十六氏に對し島津日赤社長から十五日市役所宛感調狀が到着したのでそれぞれ交付する事となつた


のんきな乙さん
ガンテツ作
マア　にくらしいネコだこと…
お母ちゃんネコひろってきたよ
アーラ　コレ!!　どろぼうネコよ
かわいいネコひろってきたよ
アーラ　あなたも

五等麥規格決る

十六日午前九時より石城地方事務所において管理米台帳記載說明會を行つた、郡下食糧事務所職員四十名が參集して△五等麥の格付說明＝村田檢査係△公務員としての有り方＝藤田庶務係長より說明　終つて五等麥の政府買入れは去る五日決定したがその規格は次の通り

五等麥（四十五キロ入）
△雨害に依るもの（一升重量）大麥二百五十匁、小麥三百三十匁、裸麥三百四十五匁
△生理障害に依るもの（同）大麥二百四十五匁、小麥百二十匁、裸麥三百三十五匁

また價格は大麥八百二圓、小麥、裸麥共に千二百五十九円と決定した

平地方緬羊セリ
人氣薄で安値

石城畜産組合では平方部めん羊のセリ市を十七日午前十一時より梅ケ町平二小側の松崎稻荷境台で行つた、八時頃にも百頭のめん羊と飼主が集合した、牝の平均値は三千三百円、牡の平均値は千七百円であつて正午現在の最高値は梅ケ町菅波國尚所有牝めん羊の四千五百円であつて最低値は牡めん羊の八百円であつた、買手は主に平附近と双ば郡下及び田人村方面からも多數參集してゐるが、市場は活氣なく依然低調で昨年の三分の一の安値を現出した

僻地教育振興會

二十一日午前十時半より石城地方事務所においてへき地教育振興會の役員會を開催する
△寄附金徵收方法について協議する

常磐線今明日
開通の見込立

常磐線上野直通列車は小貝川の氾濫から乱調子となり友部―小山經由によつて旅客の運行につとめてゐたが今明日復舊、開通の見込みがたつた

勞務者の動靜重視

縣下職安所長會議は十四、五の兩日福島で行われ、平からは佐藤職安所長が出席最近の勞務者の動靜、二四半期のワク、三、四半期のワク擴大等について協議した、十六日歸廳した佐藤職安所長はその結果を次の樣に語つた

職安騷動の原因である就勞ワクの擴大も現在二・四半期分については見込ない、現在の平管内の就勞ワクは登錄勞務者約二千七百人に對し一千五百二十人で約半數があぶれて居り、その外に毎日適人者として新たに登錄されるものが五、六人は降らないので此の分で行けば現在二日から三日に一回の就勞でかろうじて失業保險金受領資格を得てゐるものも一、二ケ月後には其の大半が失格の憂目を見ることは必至と言う深刻な狀態にあるので三・四半期には少くとも二千四、五百の就勞ワクを要求するとゝもに其の獲得に努力して急場を切り拔けたい

平四小學藝會
運動具講入基金バザーも

來る二十日七夕祭の當日午前九時より市内第四小學校PTA主催の學藝會を開催する尙當日は各戸から五十圓程度の果實、野菜その他の持寄り品を以つてバザーを開きその賣上金全額を以つて同校スポーツ用具の購入資金に充當するもので早くもこの試みに期待を寄せてゐる

教振役員決る

へき地教育振興會の平市選出、縣評議員、理事、監事次の通り推薦された
△縣評議員馬目武之助、阿部治英△理事吉田喜代治、長谷川政△監事金子政通

審査委員會開く
平市文化祭

平市夏の文化祭に於ける七夕祭、ジャンガラ念佛の審査員は既に決定したが二十日午前十一時より市役所會議室に於て第一回審査委員會を開催し審査についての打合せを行う事となつた、尙ジャンガラ念佛の審査員として世界館主鈴木寅次郎氏追加をした

森戸前文相講師に

二十一日より湯本自治會館で行う夏季勞働大學講座の勞働問題の講師として來郡する北澤新次郎氏は都合により中止となつた、また代りの講師として前文部大臣森戸辰雄氏が出席する、演題は未定である

庶民住宅敷地を調査

此の程縣から割當てられた小名濱町庶民住宅十戸の建築敷地選衡に就ては寺廻り台の下溜池の埋立地三千坪を候補地に調査した結果前記は四千万円を要し埋立工費は百萬円を要することから第三候補地として岡小名地内にもとめ十七日町經濟委員の實地踏査の上讓度方交涉に入ることになつた

豫備隊志願者
四倉も申込多數

警察豫備隊志願者は各地とも申込殺到の狀態であるが四ツ倉町署四十五名、久ノ濱署五十名が十五日まで受けつけた更に增加の見込み

双葉郡緬羊セリ
昨年の半値

双葉郡下各地の仔めん羊セリ市は十四日木戸村を最後に終了したが、セリ市場値段は昨年三分の一と云ふ安値から取引も不活潑極めて低調なものがあつた、値段は牡昨年七千円台が二千円台に牝一万二千円台が三千円＝四千円台と下廻つてゐた、それでも取引なく農村の金詰りに更に拍車をかけるものがあらう

寳刃錄

婚姻　十六日平市大字上平窪字八反田國府田榮(二八)氏西白河郡釜子村穗積重子(二七)さん△十三日大浦村大字細谷木村憲二(三五)氏平市字下平窪吉野榮子(二二)さん△十五日草野村大字絹谷會川勝雄(二八)氏平市大字中鹽吉田みや子(二三)さん

出生　六日平市四丁目佐藤常雄氏長女裕子さん△十日平市五丁目高橋唯夫氏長女惠子さん△一日平市新田町森田茂氏二女裕子さ
平市鷹匠町遠藤千代吉(六三)

小名濱通信

土地、建物會社の創立はけだし實現に近づいた事を喜ぶものである、十六日午後六時町議にして觀光協會長の佐藤政治君宅に會合したる顏觸れは水野町長、村上重一、比佐政種、立花秀吉金澤勉、小野務平、佐藤政治の諸氏であつて、資本金五十万円、定款並に目論見書は平土地住宅會社に則り創立の段取りとなる事を相談し各區には發企人の賛成をもとめ發企人の引受け株數を制限し、大体公券を目的として發足せんとするものである事を知つたのであるが、從來土地ブローカと稱するものがあつて其の行動は何れも暴利を以て臨み相手方の困ると否とに拘はらず利潤をスゴク儲けなければ承知せないと云う行き方で、これがため鄉土の進展を妨げたものであるが、該會社の創立に依つてこれ等の弊害を除去し、住宅や土地の賣買には尤も善い手引きとなつて住むに住みよい鄉土と化する事は火を見るより明らかである、此の点から見て本日集會したる顏觸れは利潤追及を度外視した公益性のものたらしめよりとする處に創立の意義があるので、三万町民が該會社の一日も早く創立する事を希つて居る事は決して徒事でないと言へ得るであらう、殊に奇とする處は佐藤氏の理想はこれのみに止らない、花柳界を一定の地域に地を劃して移轉開業せしめ尤も風紀上惡感をなからしめようとする計畫さい立つて居るのを見てもこの會社の將來は町の進展に寄與する處偉大にして初めて大小名濱たるの素質を發揮するものとして大なる期待をかけられて居る

水の惡いのはいわきの平、人の惡いの久の濱と云う譯でもあるまいが同町酒類販賣業石井德重さんの二女德子（九）さんが此の程水遊中心臟まひで亡くなると、街の雀がさいづつた「あまり水を客に飲ませるからだ」「でも店舖に飾つてある酒はビン詰めだもの水は割らないよ」「とんでもない倉には水槽と栓付機械が備えてある」と見たやうなことを言つてゐたとか、それにしても今度で三人目の水死者を出した石井家に對しては氣の毒なことである水難は獨り石井家ばかりでない、船や自動車で一家全滅と云う災難でもある、他人の不幸を兎や角言ふべきでもないし、云はれるれるやうなことの無いやうに日常のたしなみが必要である

暑中御伺ひ申上げます

小名浜海水浴脱衣場組合
たけや　電三〇六
みなと　電四三〇
大河屋
吉鐵
天狗　電二八四
浜や
三見樂
豊島屋
東山
横山商店

暑中御伺ひ

小名浜町會議會
議長　菅原勳
副議長　長瀬彰義
外　議員一同

三十米道路名稱
應募者に告ぐ

審査員に於て審査の結果次の通り決定致しましたが、入賞者が多數ありましたので入賞者に對しつて日時、場所等を通知し御參集を願い賞金配分について御相談申上ぐる事に致しましたから御承願います、尚指定の日時に御參集なき方は棄權と見做します

一、當選　一等　平廣小路　鈴木敏光　外49名
二等　復興通　本部喜孝　他6名
〃　平大通り　鈴木邦夫　他6名
三等　常磐通　阿部加音子　他17名
〃　末廣通り　鈴木利夫　他14名
〃　七二八通　岡田政次郎

和和二十五年八月十七日
平市役所

★七夕祭装飾お寫眞の御用なら★
今日うつして明日はお渡し出來る
近代的スピード良心的な技術
そして正確な角度よりの
寫眞撮影に前進する
平市四丁目本局前
金太郎寫眞部
平市七丁目一番地
たいら寫眞館
（電971）
出張寫眞の御注文はお電話ひとつですぐに參上いたします……
七夕祭期間中は料金も特別サービスいたしまして
A型（大手札）一組三枚　二〇〇圓
B型（大カビネ）〃　三〇〇圓
さくら、富士フイルムの天然色寫眞も撮影いたします御家族を入れた七夕祭の寫眞を永久にアルバムへ……
★★★★★

平名所
丹後澤のボート
「夏の御涼みは是非ボートの上で」

抑留同胞救え出し　運動支部生る

海外抑留同胞救出の國民運動については既報の如く縣本部がけつ成され平市に於ても支部組織の準備中の處成案を得たので來る二十二日午後一時より公會堂日本間に於て海外抑留同胞救出國民運動福島縣平支部をけつ成する事となつた、支部民生委員五十名、留守家族四十名を主体として當日けつ成し支部長、副支部長、委員の選任、支部規約の審議、顧問、賛助員の推薦等を行い國運動として運動の趣旨及び綱領に賛同する者に組織網を擴大しソ連、中共、北鮮地區及び其の他の未歸還同ほうの急速な完全救出を目的とし次の如き綱領によつて猛運動を展開する事となつた

一、全抑留同ほうの完全急速なる歸還の實現を期する

二、全抑留者の氏名、所在近況等を明確にせられんことを期す

三、連合國に依る責任ある現地調査の實現を期す

四、凡ゆる戰爭犠牲を衡平に負擔して祖國の平和的再建に邁進せんことを期す

市の新道路命名に

市長名因みやバタ臭等々

平市の三十米道路は昨報の如く多數應募した中から審査の結果「平廣小路」が一等と決定し平廣小路と命名される事となつた、この名稱について一部から「日本人の模倣性を露骨に現はした餘りに平凡すぎる名稱である」との批評もあるが審査員の審査に任せたのであるからこの名稱に落ちつくのは當然とされている、千通に近い應募の內容を見ると「平和街」或は「平和通」と平和を表はした投稿がトップで六十一通、次は一等當選の「平廣小路」が五十通、「太平通」が四十八通、「文化街」「昭和通」が各四十通が主なるもので變つた所ではタヌキ大通り、お多福通り、のんき大路、ジャンガラ通り、競輪通り、福助通り、横綱大道」、五万石通り等々鈴木市長の名前をとつて鈴辰大通り、辰三郎通り、辰三通り等もあつたが本紙八日附評論の反影とも見られるバタ臭い所ではダイヤ街、ハッピー通りはまだよいとして、ピカデリータイラ、ブルーバード、エンジエルロード、マザーロード、メモリアルロード、ブルーバード、アポロ通り、ワンストリート、ニューロード、ゴールデン通、ダイヤモンドロード、マッカサーストリート等が目立つて居り少しフザケタ所ではジャングル街道、マネキン通り等があつた

平光撮影會

藝妓五十名參加

來る二十日からの平市の夏祭りに際し平光畫會では第二回撮影會を行うことになつた、撮影方法は各個人撮影で七夕祭と花火大會、盆踊り大會を取材したものなお盆踊り大會のモデルには平料藝組合の藝妓五十名が二十七日午後一時から平驛前廣場に出場、同會に參加する事になつてゐる、雨天の場合は翌二十八日行う

線路に石　中村　新地間

十六日午後三時頃常磐線中村ー新地間の線路上にコブシ大の石が置かれてゐるのを新地線班工手森貢吾さんが發見、取り除いた、これで八月に入つてから十二件

定例　平市民生委員會

平市民生委員の八月定例會議は來る二十二日公會堂日本間に於て海外抑留同胞救出國民運動支部結成終了後引續き同所に於て開催し別項の如き日赤ぼ金報告並に感謝狀の傳達を行い次の事項を附議する事となつた

一、保護世帶開始、廢止の件

二、生活保護費增額、減額に關する件

三、醫療扶助開始、廢止の件

其の他縣通牒の傳達

列車內のスリ

伊達郡伊達町本町一七理髮業樋口敬治さんは十六日平驛三時五分上り上野行列車の中で現金二千二十一円をスラレ平鐵道公安室に屆け出た

お產見舞に來て　疫痢感染

平市大字下平窪字諸荷三三農長瀬國宏氏二男英直(四)さんは母親と八幡小路アパート學生館內え御產見舞に來て居て十二日發病、十七日疫痢と判明した

甘藷、野菜等　お盆用大量入荷

お盆を見逃して早くも十七日は各地から野菜數が市場へ入荷、荷捌きも活潑を量してゐる、その重なるもの茨城縣から西瓜トラック二台で七百五十貫と大量なもの野菜は中とほり產大根、なす胡瓜等これまだトラック二台とあつて値段も幾分下廻つてゐるし亦々入荷豫想されてゐる

電話線切斷さる　市內電話停る

十六日夜內郷町大字白水字台地內の綴郵便局から白水局につうずる電話線二ミリ硬綱線四百七十二米(一四延)が切斷盗まれてゐることを局員が發見內郷町署に屆出た、此のため同町白水方部の電話は一時つう話不能に陷つたが十七日午前十一時四十分復舊した、同線は八條線中六條までが兩端約三米位づゝのこして切斷されて居り內郷町署では相當惡質犯として嚴重搜査を行つてゐる

暴行未遂男

好間村大字中好間字新車無職庭瀬開(二三)は去る六月中旬夏井川堤防に於て通交中の平市平窪佐藤某女(一九)を強姦の目的で誘惑したが聲をあげ騒れ未遂に終つたことが十六日判明即日逮捕された、同人は十六日大野村まで働きに行く金がないからなんとかバス賃だけでも出してくれと平市署に訪れたが擧動不振から職務迅問により犯行を自供したもの

絕てぬ海の魅力

小名浜海水浴　客依然賑ふ

小名濱の海水浴場は水泳熱のぼつ興などの刺戟を受け年々盛況を告げて來た、殊に本年度に於ける人出は何十年來嘗てない數を示し港祭りと相前後して人出は八月中旬を過ぎる今日、猶盛況を示して居る、これら浴客の便益のため小野一氏は海水浴脫衣塲組合を組織し迎客の爲めには親切を以て接客するので一度小名濱海水浴に來たるものは必らず再三來遊するに至ると云うサービス滿点の待遇が評判となつて今日猶盛況を示して居る

勞務者の吸血漢

勞基署の手配で逮捕さる

內郷町金坂木材伐採業土屋藤四郎(四〇)は七日平職安所の紹介で平市久保町日雇石井正雄(三四)內郷町綴鈴木金作、平市南町川越一男の三名を十日から十四日まで使用した給金一千八百円を支拂らはず逃走した、平勞基署では金額は少くとも惡質違反者として各方面に連絡其の行方を捜さ中だつたが十六日福島署に捕まつた旨通知された

戰沒者の墓參

久ノ浜婦人會で

久ノ濱婦人會はこの程例會を開き來るウラ盆には町內戰沒者の墓に慰靈參りをすることを決議した

勿來でも水死

勿來町大字酒井字竹の內六○農大平正一弟源四郎(三七)は十六日午後二時頃、同町久保田字大槻地內の用水溜池(やく四千五百坪)で水浴中溺死した原因は心臟まひ

配給

七、八月分砂糖、新盆家庭へ小豆

平市の家庭用砂糖配給七、八月分乳兒用八月分は新登錄小賣店から受配することになつたので市役所に選定票を提出した小賣店に十七日から二十一日迄新通帳の新原票を提出購入もうし込する事になつたなほ新盆の家庭には小豆を一キロ四十圓を三百六十件に限り先着順に特配する

商狀、經濟欄

【鮮魚】 十七日現在 卸値(單位貫)

かつを	四〇〇円
すゞき	五五〇円
まこ	二五〇円
小たひ	六五〇円
いか	一〇〇円
いわし	二〇〇—一八〇円
あじ	四〇〇円
あわび	六〇〇円
ほつき	五〇〇円

市況普通

【青果市況】 丸サ市場

きうり	七〇—三〇円
なたまめ	一七〇—一五〇圓
長なす	六五—三〇円
丸なす	七〇—三〇円
玉ねぎ	五五—四〇円
南瓜	五五—四〇円
トマト	七〇—六〇円
大根(中通り)	五〇—三〇円
さつまいも	一〇〇—六〇円
葉しようが	二四〇—一八〇円
西瓜(茨城)	八〇—四五円
人參	六五円
ごぼう	一七〇—一五〇円

市況活潑

【株式市況】 17日現在 磐城證券

三井船舶が增資買に積極的に買はれた外人絹紡續等買物大量にあり强調である出來高も四百五十萬株

鋼管	七〇	吳羽化	五〇
東洋紡	三三	苫小牧	一七三
鐘紡	一六三	十條紙	一八二
日清紡	三一〇	本州紙	一四九
吳羽紡	一四五	日セメ	八九
日東紡	一三〇	磐城セ	二〇〇
片倉	八〇	小野田	一五〇
帝人	一八四	不動新	三六〇
東洋レ	一五五	陽和不	二〇〇
新光レ	二九五	開東不	二一七
山パル	二九〇	三越	四二〇
東海上	五四〇	日麥酒	四八〇
新郵船	一九一	朝麥酒	四六〇
三井船	二一七	キリン	二七五
日發	三七・五	寶酒造	一四八
三井山	四九	野田醬	三九五
日石	九三	豐年油	一三一
三井造	一七一	高壓	五三
日立	三七	日產化	六三
東北パ	一九九	日活	一三四

拾い讀み

片倉製糸平工場では去る八日から二日間山形兩羽工場で行われた片倉製糸工場ダンスその他スクイアダンス、踊りユカタで、最近流行の東京ボンダンス等の講習會に代表二名を送り其の習得に當つてゐたがこの程代表が歸つてきたので愈々十四日から朝夕の余かを利用して練習を開始した、同工場では所內の親和と糸姫達の健康增進のために習得後は毎日朝の作業開始前の一と時をさいて同ダンスに興ずることになつた

七夕星の物語　(三)

▼曉のしづかに星の別れかな　(子規)

見ていた天帝はアッといつて手をにぎりました、今一歩で若い男達は牛もろとも川の中へまつさかさまに落ち込もうとしたせつ那、男神は輕く牛のくびを一つたゝきました、牛はくるりと後向きになつて止りました今までの荒れ狂つていたさまはどこへやら、靜かにむしやむしやと草を食つているのです、天帝は深く感心しました

そうしてたなばた姫の夫となずるのはこの神よりほかにないと心をきめて美しいたなばた姫を、この雄々しい男神の所へお嫁にやりました、これを知つた天津國の男神も女神も「牽牛樣とたなばた姫、じつに似合つた美しい夫婦よ」とうらやまぬ者はありませんでした

ところがけんぎゆう樣に嫁したたなばた姫は、うれしくてならず、それからと言うものは夫婦そろつて花園に樂しく遊び暮して一つも機を織らなくなりました、けんぎゆう樣もまた美しいひめと遊ぶのが面白くて一つも自分の役目をつとめなくなりました、これを見た天帝は大そうおこつてひめをもとの河東の御殿へかえらせてしまいました、美しい夫に別れたたなばたひめは悲しくてたまらず、毎日毎夜御殿の中に泣き暮していました、これを見た天帝はひめの心がかあいそうになつて年に一度だけ夫けんぎゆう樣と天の川を渡つて相會うことを許しました

そこでひめはその許された日が來るまで毎日熱心に機を織り、衣をぬい、その日の來るのを樂しんで待ちました

そうしてその日にはきれいな姿を天の川邊にあらわして相變らず黑うしの背に乘つて笛を吹きながら出て來る、夫けんぎゆう樣と河を渡つて年に一度の物語りをしていました

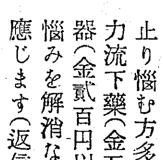
ある年のこと、いつもの通りきれいな衣をこしらえて天の川へと出て來ましたが此の間から降り續いた雷雨の爲に川の水が一ぱいになつて渡ることが出來ません

廣小路……記念
大塚の中元大賣出し
百圓以上一割引
(十八日より二十八日迄)
自製靴、運動具一般
運動シャツ、運動靴類
何んでも豐富！
平市廣小路
大塚
電話七十七番

二町目の中元福引大売出し
一等 自轉車、タンス、ラヂオ外六等まで空クヂなし
期間 新8月16日—25日迄 舊7月3日—12日迄
御買上 100圓毎に福引券一枚 50圓毎に補助券一枚 差上ます

中元福引大賣出し
洋傘・ワイシャツ・洋服地
タオル・タオル寢卷・ベビー服
★夏物最後の大特價奉仕★
100圓お買上毎に福引券進呈
マリオの美容講習會
化粧くづれのしない夏のお化粧法の實演
8月19日 弊店店頭
洋品のやまと
平市三丁目 電話1130番

呼吸器科 胃腸科 小兒科
平市古鍛冶町(縣社下)
後藤醫院
電話一〇三六番



月やく
止り惱む方多產に困る方は强力流下藥(金五百円以上)流下器(金貳百円以上)を使用され惱みを解消なさい、御相談に應じます(返信料共金十五円)
常磐線夜ノ森驛前
東北婦人藥研究所
元衛生技官 宇佐見友二郎

平自慢
パンと洋菓子
BAKERY
TOKYO-DO
TAIRA TEL.1108

七夕紙
差上げます
當店で五十圓以上御買上の皆様に上質七夕紙(十圓分)を差上げます
期間八月二十日迄
サンキュー
佐々木商店
平市鍛冶町 電話五〇三番